

テーマ

典型的なフランス人版「人生ゲーム」のライフストーリーを作ろう！

目標

【学習レベル：2～3】

- ・初級文法を学習した大学生（2～4年）が、シャンソン、映画、本などからフランス人のさまざまなライフストーリーから共通する価値観を発見することで異文化を理解し、また異なった価値観に触れることを通して自らの文化や価値観を相対化できるようになる。
- ・進級、落第、卒業、結婚、就職、出産、離婚、退職など、フランス人の人生における大きなイベントの語彙の習得を通して、ゲーム感覚で典型的なフランス人の人生のシナリオを考え、フランス語で ~~人生ゲーム~~ ライフストーリーを作成することができる。

コミュニケーション能力指標

自分と身近な人びと

- 3-d.人生設計（何歳ごろ何をしたいか、その理由など）について、書いたり伝えたり、語り合ったりできる。
- 3-e.自分の人生の目標やモットーについて、口頭または書いて紹介できる。
- 3-g.将来の夢や希望について、語り合うことができる。
- 4-b.ライフストーリーや手記を読んで、概要を理解できる。

日常生活

- 4-c.いろいろな人のライフスタイルについての記事を読んだり番組を見たりして、そこから学んだことを話し合うことができる

学習シナリオ

〈場面状況〉

早稲田大学文学部・文化構想学部では、1年次に4コマのフランス語が必修だが、2年次以降は希望者による選択となっている。2年次以降が選択できる「フランス語で表現する（作文）」を履修している学生を対象に行った。

〈活動の流れ〉

- ・初回の授業で、シラバスに記した〈フランス文化の紹介〉の一環で、〈フランス人版人生ゲーム〉を学期の最後に作成する旨を説明し、具体例を提示。→レビューシートでは、このアクティビティに対する好意的な意見があった。
- ・毎回フランス人の人生の一端が垣間見られるシャンソン歌詞の部分ディクテを行い、なるべく人生の重大イベントについての箇所を書きとらせる。同時に、そこからうかがえるフランス人の人生について簡単に学生とまとめ、日本との違いを気づかせる。
- ・冬休みの課題でフランスの映画、小説、シャンソン、あるいは実在の人物からうかがえるフランス人の人生について簡単にまとめ、1月の最初の授業でプレゼンをしてもらう。
- ・教科書やシャンソンなどから、~~人生ゲーム~~ ライフストーリーに使えそうな表現をまとめて表にさせ、大学のネット上の学習システム（コースナビ）を使い提出してもらい、学生の子解を得たうえで、各自の表をフォーラム機能を使い共有できるようにする。
- ・授業の一部を使い、~~グループごとに、~~あるフランス人のライフストーリーを描き、~~人生ゲーム~~を作成して、実際に行う。学生の子解を得たうえで、~~各グループの人生ゲームをフォーラム機能を使って~~学生間で共有できるようにする。
- ・授業時間の一部やレビューシートを使い、ほかの ~~グループが~~ ~~学生が~~作成した人生ゲーム を行い、~~評価するに~~コメントしてもらう。
- ・期末試験の中に、他 ~~グループの人生ゲーム~~ をもとに 〈フランス人のライフストーリー〉 を書く問題を含める。

総括的評価

- ・フランス人のライフストーリーに関するプレゼンテーション（構成、わかりやすさ、発表態度）。
- ・~~人生の大きなイベントを表す語彙リストの作成。~~
- ・~~人生ゲームの作成。~~
- ・クラスメイトの作った ~~人生ゲーム~~ ライフストーリーの 評価-コメント。
- ・ライフストーリーの作成。

学習項目と3×3+3との対応表

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<input type="checkbox"/> ライフストーリーを書く際に必要な語彙や表現を理解する。 <input type="checkbox"/> 時の表現を理解する。	<input type="checkbox"/> フランス人の典型的なライフスタイルや成功の概念を調べ、一定の典型を理解する。	<input type="checkbox"/> 自分の国の典型的なライフスタイルや成功の概念を調べ、理解する。
できる	<input type="checkbox"/> ライフストーリーを書く際に必要な語彙や、時の表現を使ってフランス人のライフストーリーを書くことができる。	<input type="checkbox"/> 国による典型的なライフスタイルや成功の概念を、比較検討して、相対化することができる。	<input type="checkbox"/> フランスの典型的なライフスタイルについてプレゼンテーションができる。
つながる	<input type="checkbox"/> 他の人が書いたライフストーリーに対してコメントできる。		
三連携	連携1： ・すでに見たフランスの映画や本を活用する。 ・自分の興味のある（専門）分野を活用する。 連携2： ・既習の語彙および表現（語彙・表現・文法） ・既習のシャンソン ・プレゼン技術 連携3： ・インターネットで情報検索		

◆ 総括的評価のポイント

プレゼン

- ・資料に基づいていたか
- ・しっかりとした構成がなされていたか
- ・画像などを使用して効果的に発表されていたか
- ・発表態度

ライフストーリー

- ・ストーリーの長さ
- ・語学的な正確さ
- ・フランス文化の理解に基づいているか（参照した資料の明記）

◆ 総括的評価のための活動の指示文

フランス人のライフストーリーに関するプレゼンテーション

- ・映画でも小説、あるいは実在の人物でもよいのでそこからうかがえるフランス人の典型的な人生について5～10分でプレゼンしてもらいます。
 - ・もちろんパワーポイントも使用可です。それほど典型ではなくても、根拠（本、映画、シャンソン、実在の人物・・・）があれば結構です。
 - ・形式は一人もしくは複数の人生を紹介して、そこから見えてくる特徴を述べてもらいます。
- ex サルコジ氏の半生→権力を追い求める（政治家の特徴）、何度も結婚し多くの子供（フランス人の特徴）・・・

ライフストーリーの作成 1

添付の語彙集（日本語は各自加えてください、またそれ以外の語彙も必要なら追加してください）および配布した人生ゲームを参考に、フランス人のライフストーリーを10文以上で書いてください。その際以下の点に気を付けてください。

- ・現在形でよいので主語（三人称単数）を動詞を備えた文にしてください。
- ・名前は自分で考えてください。アイデアがなかったら、Marie か Pierre を使ってください。
- ・実在の人物に基づいてもよいですし、空想の人物でも結構です。
- ・空想の人物の場合、なるべく今日のみなさんの発表、シャンソンや映画、本などに出てくるフランス人の人生を参考にしてください。

ライフストーリーの作成 2

最後の授業の板書を参考にしてください。フランス人のライフストーリーを自由に書いてください。フランス人的な人生を自由に創作してください。ただし、（最低10文）。

◆ 学習者の個人的特性への対応

- ・学習者が日本人のみでなかったため、日本人やフランスの典型的なライフストーリーを以外の国のライフストーリーを紹介してもらう機会を作った。
- ・文学部および文化構想学部のさまざまな専門を持った学生の専門にも配慮した。

ループリック

		目標以上達成 (4点)	目標達成 (3点)	あと1歩 (2点)	もっと努力 (1点)
プレゼン	発表内容	大いに資料に即して、ライフストーリーがまとめられた発表であった	資料に即して、ライフストーリーがまとめられた発表であった	資料にあまり基づかず、ライフストーリーがまとめられた発表であった	資料に全く基づかず、ライフストーリーがまとめられた発表であった
	発表形式	スライド(プリント)がとても効果的で、内容がとても伝わりやすかった	スライド(プリント)が効果的で、内容が伝わりやすかった	スライド(プリント)があまり効果的でなく、内容があまり伝わりやすくなかった	スライド(プリント)が効果的でなく、内容も伝わりにくかった
ライフストーリー 1、2	表現の豊かさ	既習項目に加え、自ら未習の表現を取り入れて、バリエーション豊かな言語表現を用いていた	既習項目を十分に取り入れて、バリエーション豊かな言語表現を用いた	既習項目は取り入れていたが、同じ表現の繰り返しが多く見られた	既習項目をほとんど取り入れず、同じ表現の繰り返しに終始していた
	表現の正しさ・理解しやすさ	フランス語としてほとんど間違いがなく、自然な文章になっている	フランス語として多少間違いはあっても、自然な文章になっている	フランス語として間違いはあっても、内容は理解できる文章になっている。	フランス語として間違いが多く、内容が理解しづらい文章になっている。
	文化理解	典型的なフランス人のライフストーリーをしっかりと理解している	典型的なフランス人のライフストーリーをある程度理解している	典型的なフランス人のライフストーリーをあまり理解していない	典型的なフランス人のライフストーリーを全く理解していない
振り返り	文化面	目標文化と自文化を比較して相違性或共通性を理解し、その背景にある要因の考察ができた	目標文化と自文化を比較して相違性或共通性を理解し、自らの言葉で記述できた	目標文化と自文化を比較して相違性或共通性を理解しようとはしているが、記述が十分ではなかった	目標文化と自文化を比較して相違性或共通性を理解しようとする姿勢が不十分であった

目標分解

個々のタスク	小目標	中目標	大目標	テーマ
フランス語の歌詞および日本語訳を対照しながらシャンソンを聞く	<ul style="list-style-type: none"> ・シャンソンで歌われているフランス人のライフストーリーをまとめる ・クラスメートのまとめを聞きながら、視点の複数性を理解する 	フランス人の人生観や典型的なライフストーリーを理解する	さまざまな映像、音楽、小説、ネット上の資料をとおして、異文化としてのフランス文化を理解したうえで、典型的なフランス人の複雑なライフストーリーを創作する。	<p>【テーマ】典型的なフランス人のライフストーリーを作ろう</p> <p>【場面状況】a 大学文学部でフランス語の初級をすでに学んでいる学生が、選択授業でとった「フランス語で表現しよう」の授業内で、フランス文化の理解とフランス語での発信を目指して、典型的なフランス人のライフストーリーを書くことになった。</p>
重要表現は空欄になっているフランス語の歌詞を、歌や日本語の訳を参考にしながら完成させる				
語彙や表現を確認して場合によっては教師に質問する				
気になった点について、口頭でコメントしてもらい、またレビューシートに書いてもらう				
【形成的評価】興味のある本や映画、などでフランス人のライフストーリーを探すように課題を出す。フランス人の人生観にもとづく典型的なライフストーリーについて発表する。(成績に含まれる)				
ライフストーリーに欠かせない要素の確認(卒業、就職、結婚…)	フランス人の典型的なライフストーリーの一場面を書けるようにする	フランス人の典型的なライフストーリーをフランス語で書く		
教科書の中の表現でライフストーリーを書く際に使えるような表現を探してもらう				
使いたい表現のフランス語をクラスの中で考えて、リストを作成				
【形成的評価】フランス人の人生観にもとづく典型的なライフストーリーを書いてもらい、フィードバックする(成績に含まれる)				
各自のライフストーリーを黒板に書いてもらう		より複雑なフランス人の典型的なライフストーリーを再度フランス語で書く		
使えるような表現をリストに加えることで、次回のライフストーリーの準備				
つながりそうなライフストーリーを探す				
まとめ(どんな人生におけるイベントが使用されていたかの確認)				
【総括的評価のための活動】フランス人の人生観にもとづく典型的でかつ複雑なライフストーリーを書く問題を試験に含める(成績に含まれる)				
【総括的評価のための活動】振り返りシートに、活動を振り返りながら、日本とは異なったライフストーリーを持った国があること、さらにはどうしてこのような違いが生じるのかを考察してもらう。さらには、語学面でも何を学んだかを振りかえってもらう(成績に含まれない)				